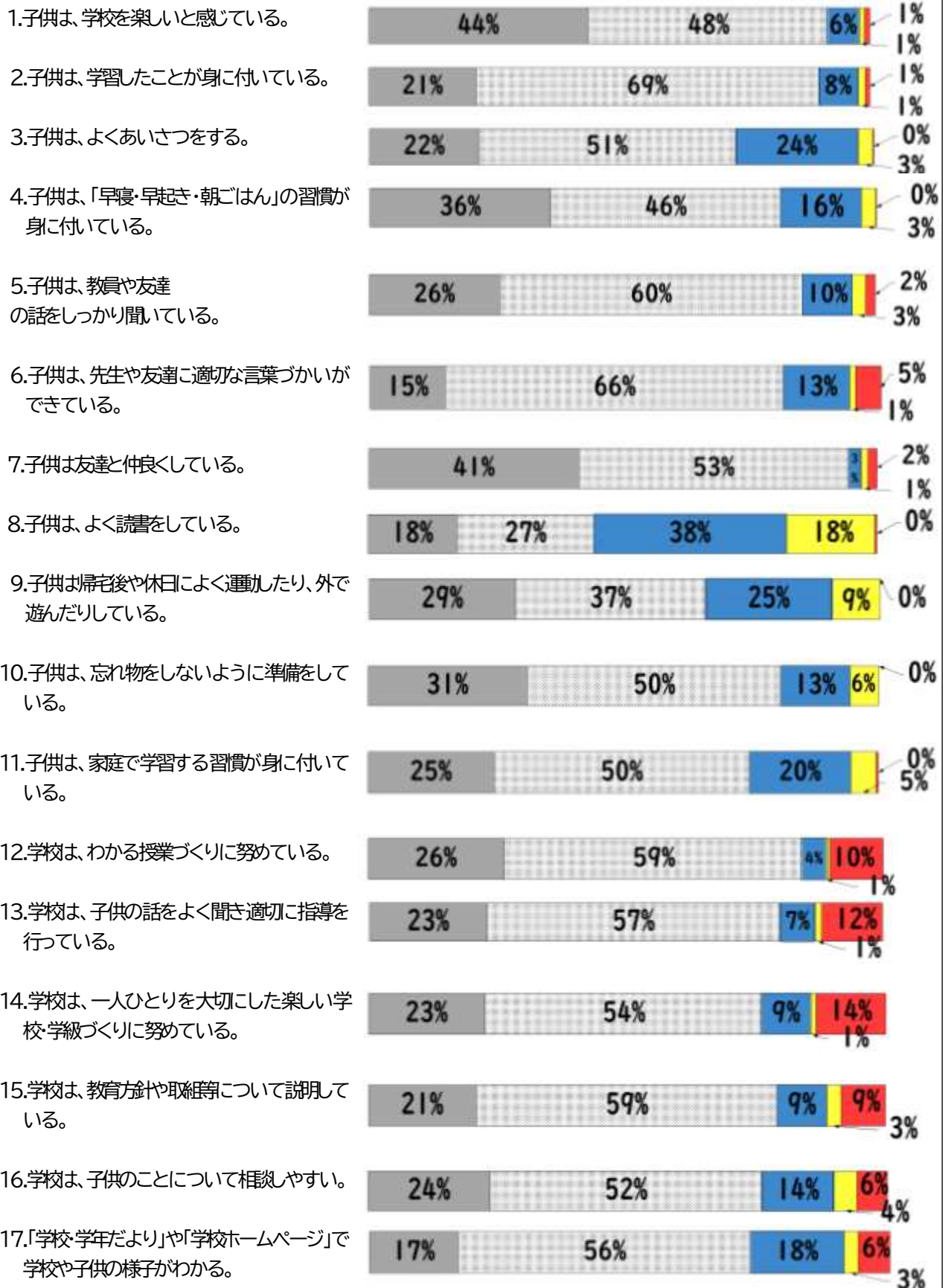


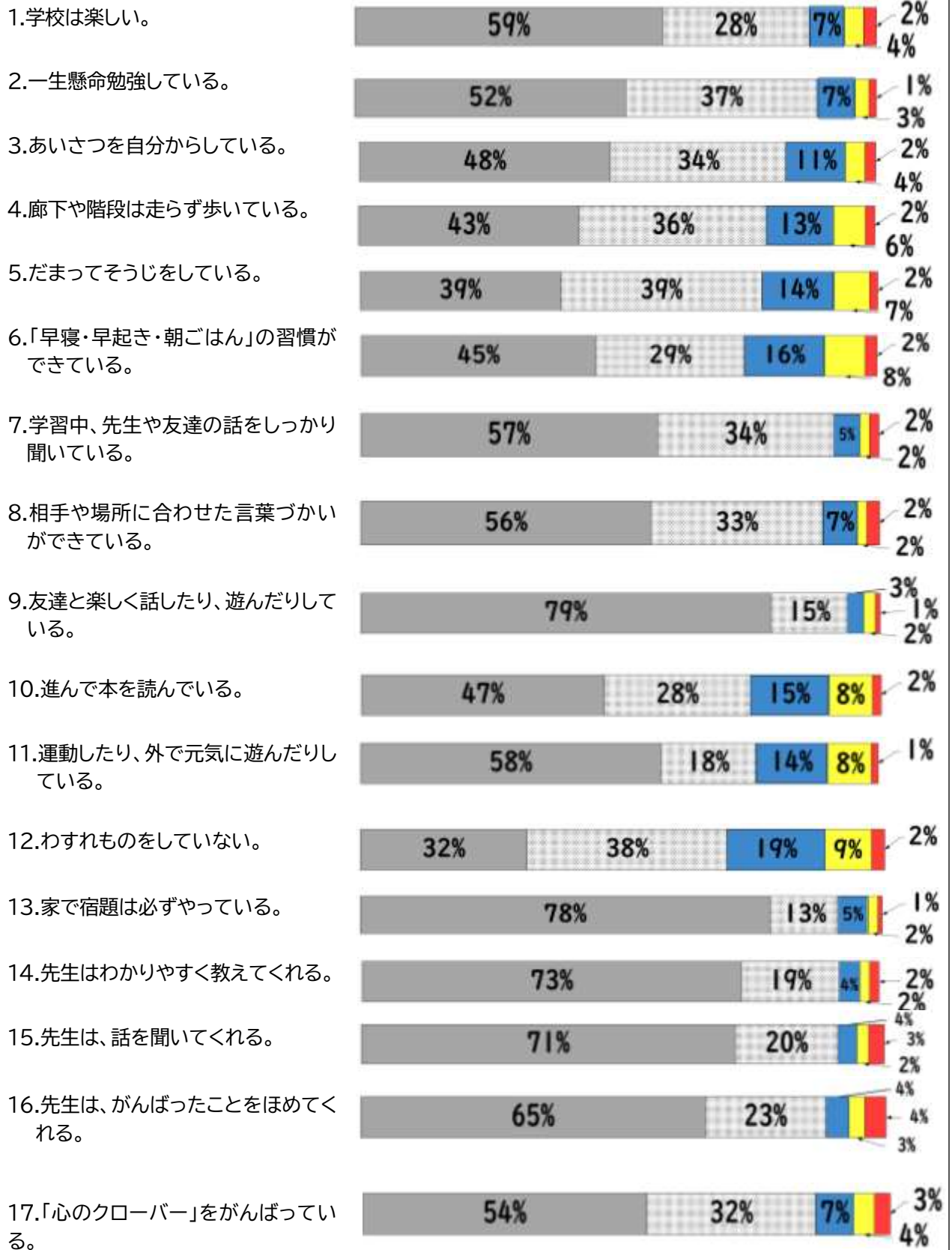
【保護者アンケート集計結果】

■ そう思う ▨ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない



【児童アンケート集計結果】

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない



- 肯定的な回答が80%を超えた項目は、保護者アンケートでは17項目中10項目。
// 児童アンケートでは、17項目中11項目。

○楽しい学校

児童、保護者のほとんどが「学校は楽しい」と回答しています。学校としてはたいへん嬉しい結果です。学校では、子どもが嫌だと感じる活動もありますし、集団生活の中でストレスを感じることもあるでしょうが、それでもトータルしたら「楽しい」と感じられるように、ほめたり認めたり、あるいは達成感や満足感を感じられるようにしていきたいと考えています。

○すすんであいさつ

あいさつについては、地域の方からも「今年はよくあいさつができています。」という声をいただき、成長ととらえることができます。気持ちよくあいさつできる子が増えてきたように思っています。あいさつは人間関係の出発点です。気持ちの良いあいさつができる学校をこれからめざします。

▼読書活動の充実

「毎日」さらに「学習マンガなどは除く」ということで、かなりハードルが高かったようです。保護者の達成率は全ての項目の中で際立って低いものになっています。それに比べて児童の達成率が高いのは、学校での読書も含めていることが原因だと思います。つまり、家庭で読書をしていない児童が非常に多いということが伺えます。また、個人差が大きいことも伺えます。学習時間を決め、宿題が終わっても1日に10分は読書をするといった習慣づけができるとういことです。



▼廊下歩行・掃除

落ち着いた生活を送れるように「テクテクろうか」「モクモクそうじ」を合言葉に、全ての児童が意識できるように、引き続き指導を継続していきます。

▼言葉遣い

この学校評価アンケートやいじめアンケートで「よくない」というご意見をいただきます。学校の重要課題として、ことあるごとに問題として取り上げ、全校的な取組を行ったり、個別の指導をしたりしていきます。

▼家庭学習の取組

1日にどれくらいの時間を家庭学習に使っているかが心配されます。日常生活の中に「この時間は勉強の時間」と位置づけ、テレビやゲームのない環境で宿題や読書に取り組むことがたいへん重要です。ぜひ、ご家庭で話題にし、今より少し長い時間の目標をたてて取り組んでいただけたらと思います。